とめよう！原発再稼働 かえよう！福島切り捨て政治
国と東京電力が責任を果たすことを求める請願署名にご協力下さい！

1/12(木) 新宿駅西口にてイレブン行動を実施

日本共産党の岩淵友参議院議員からは「1年前に避難指示が解除された櫛葉町では1割しか住民が戻っていない。放射能の不安や病院などがなく、戻れない。しかし、時間が経てば賠償が打ち切られ、原発事故被害などなかったようにされる。この福島切り捨て政治を許してはいけない。」と訴えました。その後、一緒に署名宣伝行動にご協力いただきました。その他、自由法曹団、日本原水協、原住連、新婦人、全労連が弁士を務めていただきました。

今回は8団体13名と少ない人数ではありましたが、37筆集めることができました。対話も多く見られました。署名こそいただけなかったものの、気にかけて声をかけて下さる方、宣伝ビラを受け取り、福島の実情をよく学んだ上で署名を考えたいという方もおりました。

原発をなくす全国連絡会ではツイッターを開始しています。今回のイレブン行動をツイッターにてつぶやいておりますので、ぜひ、確認してみてください。

次回のイレブン行動は2月10日(金)を予定しています。今後ご協力をお願い致します。

「パブコメで未来を変えよう！」

経産省資源エネルギー庁(旧電)・ガス事業部 電力市場部 パブリックコメント 欄	
電力システム改革実現のための関係小委員会 中核よりまとめるに際する意見書	
【姓 名】	(姓・名) (例) 田中 太郎
【住 所】	
【電話番号】	
【Eメール】	
【住所・フリガナ】	
【署名】	(この欄は必ずご記入ください。署名欄が空欄の場合は印刷して下さい)
・意見内容	
・理由 (可能であれば、根拠となる法典を添付又は印刷して下さい)	

東京電力の責任が問われないままに、福島第一原発事故の廃炉・賠償費用の一部、通常の原発の廃炉費用の一部を「託送料金」で回収できるようにしようという案がまとめられようとしています。

よびかけ団体「eシフト(脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会)」「市民電力連絡会」を中心に「東京電力が責任を取らないまま国民負担でいいの??」というパブリックコメントに取り組んでいます。

締め切りは2017年1月17日です。パブリックコメントへの取り組み、拡散を頂けたら幸いです。(下記はパブコメくんウェブページ)

<https://publiccomment.wordpress.com/2016/12/20/baisyohairo/>

急務：意見広告の取り組みを全ての県・地域に広げてください！

1月10日時点で約365万円しか集まっています。目標の1,500万円には程遠い状況です。意見広告の取り組みを全ての県・地域に広げ、少なくとも1,000万円は集めきましょう。